

ケネディクス商業リート投資法人

決算説明会資料 第6期（2018年3月期）

Appendix

2018年5月18日

KENEDIX
Retail REIT Corporation

06

本投資法人の特徴

Security Code
3453



物件選定基準

以下の4つの要素を中心とする総合的判断

<p>施設としての魅力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優位性・競争力の検証 生活密着性の観点から集客力等の施設としての魅力を総合的に判断 	<p>立地の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立地・商圏の分析 人口・世帯数・競合店の状況等を勘案して判断
<p>収益性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益の安定性やアップサイドポテンシャルの検証 稼働率、賃貸借の状況、賃料水準、契約形態等を勘案して判断 	<p>テナント構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テナント構成の重視 テナントの信用力、使用目的の適正性等を勘案して判断

本投資法人の投資対象地域

人口動態が比較的安定している四大都市圏^(注1)を中心に積極的に投資を行うが、政令指定都市・中核市等^(注2)にも厳選投資を行うことにより、特定の地域への集中を回避し、収益性の向上と市場の変化に対して柔軟に対応可能なポートフォリオを構築



ポートフォリオの用途構成 (取得価格ベース)



底地への投資方針～成長機会の拡大～

生活密着型商業施設をはじめとした各種商業施設への投資につき、底地形態での取得も検討

- ・ 商業施設は底地に対するニーズが強い (J-REITが保有する底地上の建物の大半は商業施設)
- ・ 事業用定期借地権設定契約の期間満了後は、土地が更地で戻るため、最大価値で資産が返還
- ・ 底地投資の割合は、ポートフォリオ全体の20%を実務上の上限水準の目安とする

本投資法人とテナントとのWin-Win の関係

投資法人の底地投資の意義	テナント建物保有の意義
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業用定期借地権設定契約により建物はテナントが所有することが多いことから退去リスクが低く抑えられ長期安定的なキャッシュ・フロー (借地料) の創出を期待 ・ 建物の期中管理コストはテナント負担であるため収益が安定し易い ・ 建物減価償却費がないことによるペイアウトレシオの向上 ・ 火災等による資産価値の下落リスクが低い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規出店時の資金負担の軽減 ・ 土地のオフバランス化による資本効率化 (ROEの向上又は改善) ・ 店舗内改装における手続の簡素化等の自由裁量の確保

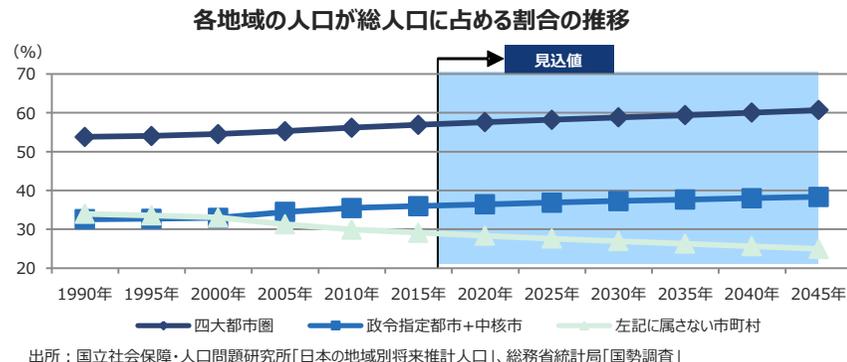
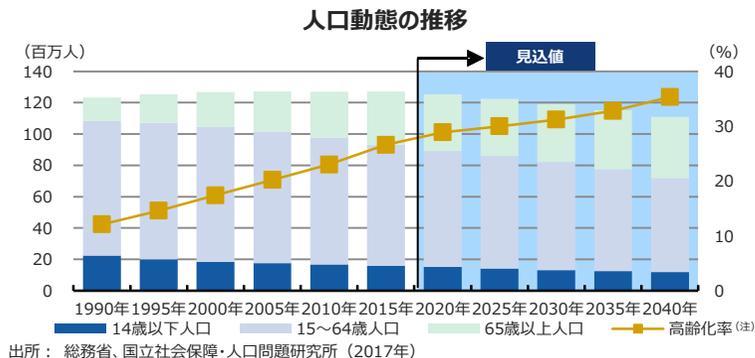
注1: 「四大都市圏」とは、首都圏、大阪圏、名古屋圏及び福岡圏をいい、うち「首都圏」とは、東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県をいい、「大阪圏」とは、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県及び滋賀県をいい、「名古屋圏」とは、愛知県、岐阜県及び三重県をいい、「福岡圏」とは福岡県をいいます。

注2: 「政令指定都市・中核市等」とは、政令指定都市、及び中核市の指定要件人口 (20万人以上) 以上の法定人口を有する都市、又は人口20万人未満でもその周辺エリアを含め相応の商圏人口が見込まれる地域をいいます。以下同じです。

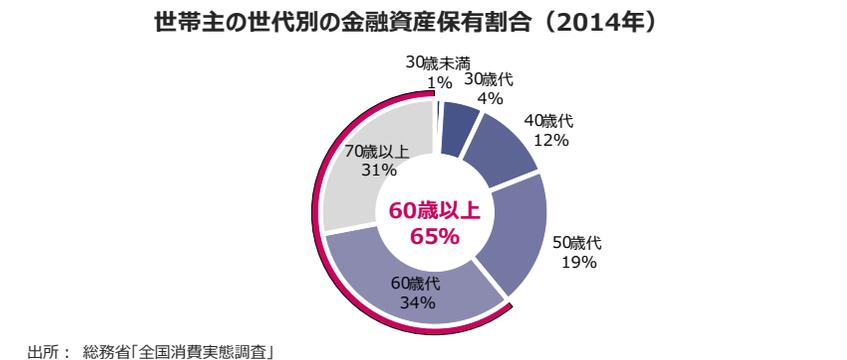
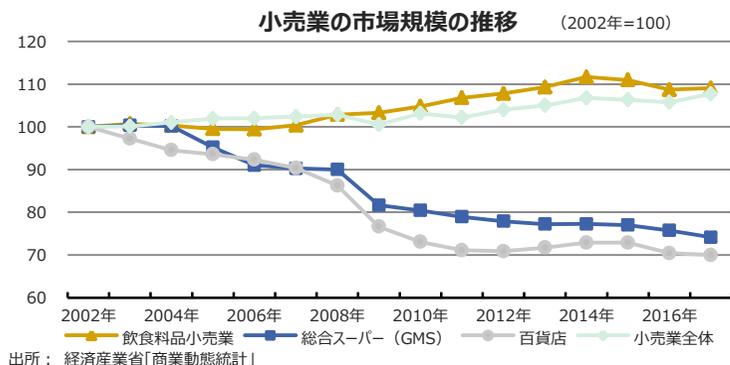
注3: 上記は本書の日付現在の本投資法人のポートフォリオ構築方針です。物流施設組み入れを伴う運用ガイドライン変更後のポートフォリオの用途構成につきましては、p.9をご参照ください。

高齢者が牽引する消費トレンド及び生活必需品に対する安定したニーズ

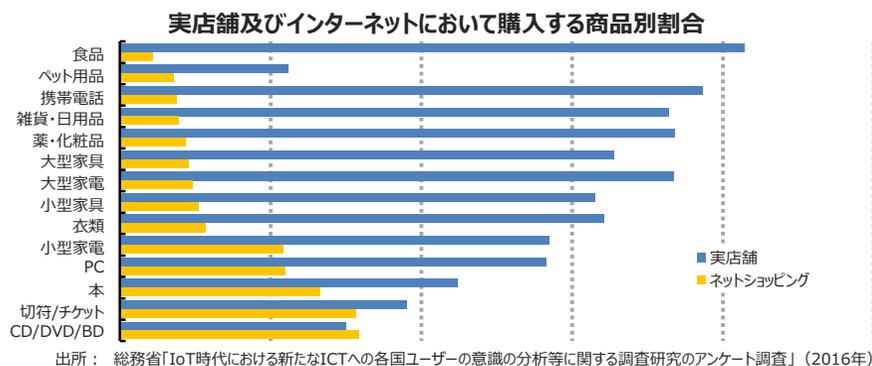
高齢化及び
四大都市圏への
人口集中に伴う
商圏の小規模化



高齢者が牽引する
国内消費



生活必需品
に対する
安定的支出

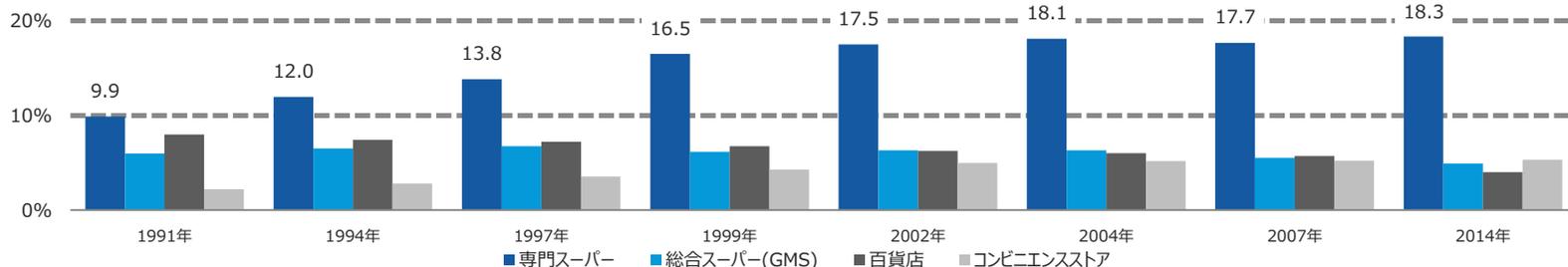


注：「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合をいいます。

商業施設の小規模化及び専門店の台頭

専門スーパーの市場シェアの拡大

小売市場における専門スーパーのシェアの推移



出所：経済産業省「商業統計」

商業施設の 小規模化の進行

規模別新設届出件数割合の推移



出所：経済産業省「大店立地法の届出状況について」

政府による都市計画運用指針を通じたコンパクトシティの推進

政府は、都市計画運用指針にて日常生活に必要な施設や機能を集約するコンパクトシティを推進しています

政府による コンパクトシティの 推進

日常生活に必要な商品・サービスを提供する生活密着型商業施設の重要性が高まると、本投資法人は考えています

	日本	アメリカ	日本：アメリカ	
国土面積 (km ²) (出所1)	377,915	9,833,517	1 : 26	
可住地面積 (km ²) (出所2)	114,622	6,103,372	1 : 53	
人口 (千人) (出所3)	126,748	325,886	1 : 2.5	
人口密度 (国土面積) (人/km ²)	335	33	10 : 1	
人口密度 (可住地面積) (人/km ²)	1,105	53	20 : 1	
SC数 (出所4)	3,211	46,860	1 : 15	
SC床面積 (m ²) (出所4)	51,724,612	619,810,000	1 : 12	
人口当たりSC数 (件/百万人)	25	143	1 : 5	
人口当たりSC床面積 (m ² /人)	0.40	1.90	1 : 5	
EC比率 (出所5)	5.8%	7.7%	—	
食費に占める魚介、肉、生鮮野菜・果物への支出割合 (出所6)	27.0%	19.3%	—	
週に2回以上購入する割合 (出所7)	肉類	48.0%	23.0%	—
	魚類	44.0%	13.0%	—
	野菜・果物類	58.0%	32.0%	—
食費に占める外食への支出割合 (出所8)	16.9%	43.0%	—	

【出所】

1. Central Intelligence Agency “The World Factbook”
2. World Bank, World Development Indicators (2013)
3. International Monetary Fund “World Economic Outlook Database” (2018)
4. 日本：SC協会 (2016)、アメリカ：「SC白書」(2016、CVC除く)
5. eMarketer (2016)
6. 日本：総務省「家計調査報告」(2017)、アメリカ：Bureau of labor statistics (2016)
7. ニールセン「生鮮食品に関するグローバル調査の結果」(2013)
8. 日本：総務省「家計調査報告」(2017.5)、アメリカ：Bureau of labor statistics (2016)

ケネディクス・グループによるJ-REITへの強いコミットメント

受託資産残高合計 2兆460億円 (2018年3月末日現在) (注1)

J-REIT 1兆3,238億円 (注2)

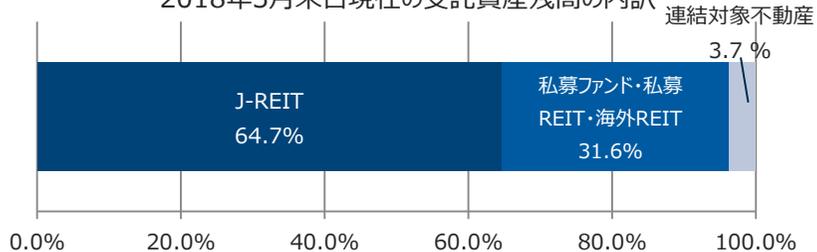


私募REIT・私募ファンド・海外REIT 6,470億円

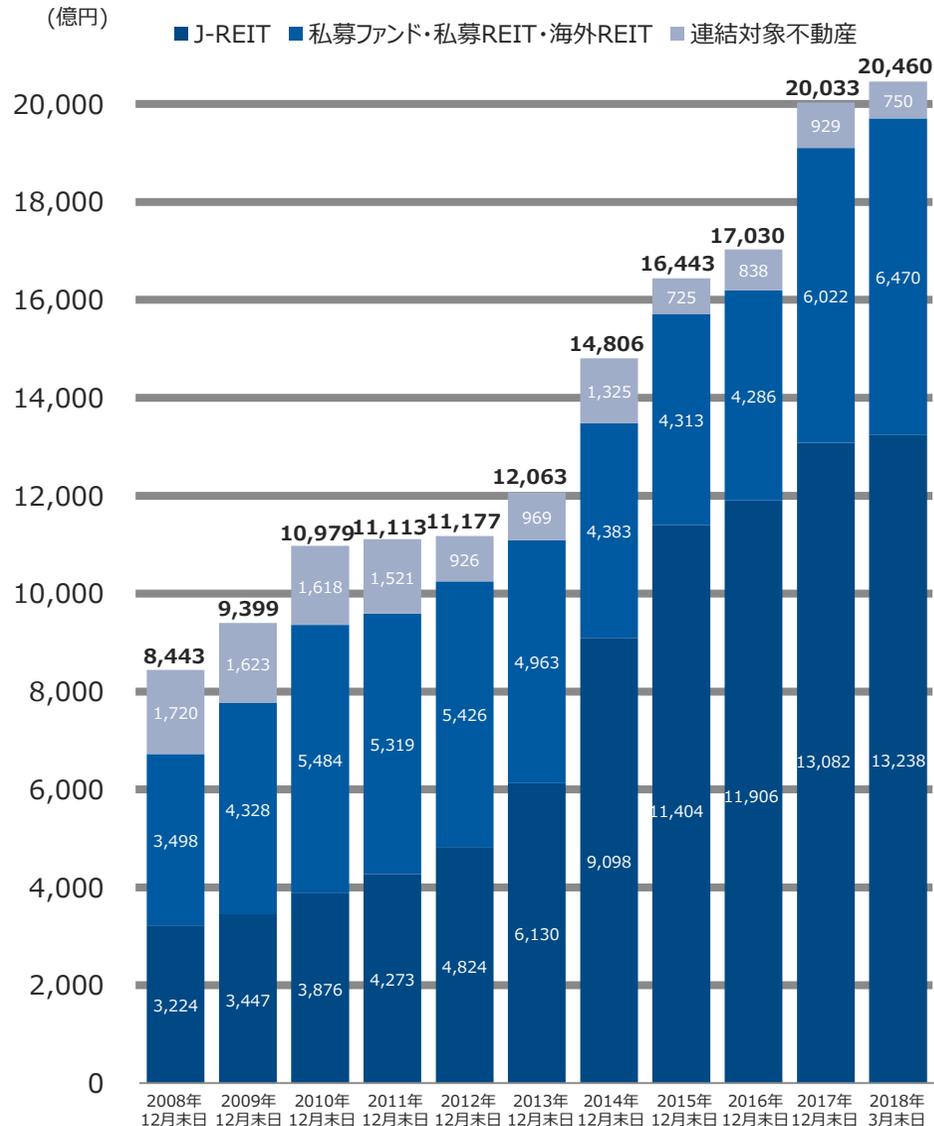


注1: ケネディクスグループの連結対象不動産750億円を含みます。
 注2: ケネディクス・レジデンシャル投資法人とジャパン・シニアリビング投資法人が2018年3月1日に合併し、ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人となりました。

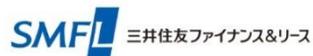
2018年3月末日現在の受託資産残高の内訳



ケネディクス・グループの受託資産残高の推移



三井住友ファイナンス&リース株式会社



- 設立：1963年2月（リース事業開始：1968年5月）
- 事業内容：機械設備等各種物品の賃貸、営業貸付事業
 - ・ 営業資産残高4.8兆円の国内トップクラスの総合リース会社（不動産セクターでの資産残高約6,800億円（簿価ベース））
 - ※数値はいずれも2018年3月末日現在
 - ・ 株式会社三井住友銀行の取引先を顧客基盤とした幅広い案件発掘ルートに強み
- サポート内容
 - ・ リース資産等の本投資法人への供給（パイプライン・サポート）
 - ・ ウェアハウジング機能、ブリッジファンド等へのファイナンス機能及び人的支援の提供
- 株主：株式会社三井住友フィナンシャルグループ
住友商事株式会社



ゼビオ宝寺店



ビハホーム座間店



Kalsa平塚田村店



イトヨーカドー早稲田店



サミット井土ヶ谷店



スーパーデポ厚別東店

日本商業開発株式会社



- 設立：2000年4月
上場市場：東京証券取引所 市場第一部、名古屋証券取引所 市場第一部
- 事業内容：不動産投資事業、サブリース・賃貸借・ファンド事業
 - ・ 底地を投資対象とした「JINUSHIビジネス」を展開
- サポート内容
 - ・ 底地案件の本投資法人への供給（パイプライン・サポート）
 - ・ テナントリーシング業務の提供
- 特徴

独自のビジネスモデル	テナントとのネットワーク	豊富な開発実績	投資家とのネットワーク
------------	--------------	---------	-------------

投資家の目線に立った、長期に安定したキャッシュフローを期待できる底地の開発を専門に取り扱う	食品スーパー、ホームセンター等の生活利便施設を中心に、50テナント以上の事業取組実績	53件、約55万㎡（土地面積ベース）、約870億円（簿価ベース）のJINUSHI案件を開発（2015年7月末日現在）	開発したJINUSHI案件の購入実績がある、又は興味のある投資家との太いパイプライン
---	--	--	--



ライフ御幣島店



クワイエ エス・ディー鎌倉材木座店



ヨークマート厚木南毛路店

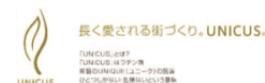


阪急オアシス高殿店

株式会社ピーアンドディコンサルティング



- 設立：1998年8月
- 事業内容：商業施設開発・運営・商業コンサルティング業務等
 - ・ 自社ブランド「UNICUS」の開発・運営、その他商業施設の開発
- サポート内容：
 - ・ 自社開発案件の本投資法人への供給（パイプライン・サポート）
 - ・ PM業務、テナントリーシング業務の提供
 - ・ 運営状況評価業務及び運営に関する助言業務の提供
 - ・ 商業施設開発及び運営実績に基づくノウハウを本投資法人の成長へ活用



ワカバウォーク



ユニクス川越



ユニクス南古谷

伊藤忠商事株式会社



- 設立：1949年
上場市場：東京証券取引所 市場第一部
- 事業内容：繊維、機械、金属、エネルギー、化学品、食料、住生活、情報、金融の各分野における、国内、輸出入および三国間取引、国内外における事業投資など
- サポート内容
 - ・ 伊藤忠商事株式会社及びケネディクス株式会社が共同で開発する商業施設開発型ファンドが保有する一定の不動産等における、同開発型ファンドからの優先情報提供（パイプライン・サポート）
 - ・ 伊藤忠商事、その子会社及び関連会社に関与する不動産等の売却検討時における情報提供（パイプライン・サポート）
 - ・ PM業務、テナントリーシング業務の提供

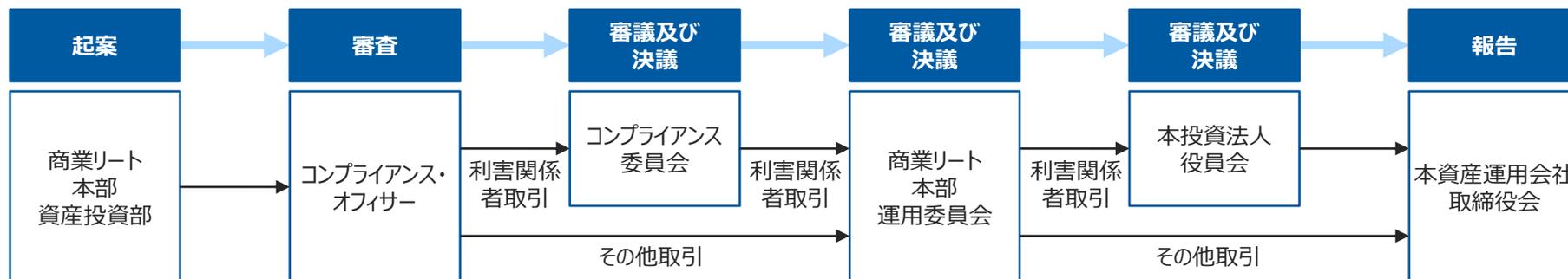


アピタテラス横浜綱島
所在地：神奈川県横浜市（2018年3月オープン）

注：記載物件はいずれもサポート会社が過去に開発を行った又は現在保有している商業施設であり、本投資法人の取得予定資産ではありません。2018年5月18日現在、本投資法人がこれらの物件を取得する具体的な予定はなく、また、今後取得できる保証もありません。

資産の取得等が利害関係者取引となる場合における意思決定フロー

資産の取得が利害関係者取引となる場合には、独立性のある意思決定プロセスで運用します。



ケネディクス・グループによる本投資法人への出資

2018年3月31日現在、本投資法人の発行済投資口数の約1.1%（5,750口）を保有

投資主利益と連動した資産運用報酬体系の導入

1口当たり分配金額に連動

1口当たり分配金額に連動させた資産運用報酬体系は、本資産運用会社に対して、本投資法人の収益向上を最優先にした資産運用を行わせることに資すると考えます。

※2018年6月15日開催予定の投資主総会に付議予定である資産運用報酬体系変更案の内容についてはp.10をご参照ください。

本投資法人の成長とケネディクス・グループの利益が一致するビジネスモデル

ケネディクス・グループは、不動産運用を主たる事業とし、J-REITにおける受託資産残高の割合がその全体の受託資産残高の過半を占めています。ケネディクス・グループにおけるJ-REITを中心とする不動産投資信託の運用事業の重要性が高いことから、運用する不動産投資信託の健全な成長はケネディクス・グループにとっても利益が一致するものと、本投資法人は考えています。

07

補足資料

Security Code
3453



鑑定評価一覧（第6期末取得済資産）（1）

物件番号	物件名称	価格時点	鑑定評価額 (百万円)			収益価格								
						直接還元法			DCF法					
			還元利回り (%)			割引率 (%)			最終還元利回り (%)					
			前回	今回	差分	前回	今回	差分	前回	今回	差分	前回	今回	差分
T-1	フルルガーデン八千代	2018/3/31	15,200	15,200	0	4.7	4.7	0.0	4.5	4.5	0.0	4.9	4.9	0.0
T-2	MONA新浦安	2018/3/31	8,820	8,890	70	5.0	5.2	0.2	4.7	4.7	0.0	5.2	5.2	0.0
T-3	パサージオ西新井	2018/3/31	6,370	6,440	70	4.3	4.3	0.0	4.1	4.1	0.0	4.5	4.5	0.0
T-4	代官山アドレス・ディセ	2018/3/31	5,940	6,130	190	3.6	3.5	-0.1	3.4	3.3	-0.1	3.8	3.7	-0.1
T-5	ウニクス伊奈	2018/3/31	4,850	4,940	90	5.0	4.9	-0.1	4.7	4.6	-0.1	5.2	5.1	-0.1
T-6	ヨークタウン北金目	2018/3/31	4,310	4,340	30	4.9	4.9	0.0	4.7	4.7	0.0	5.1	5.1	0.0
T-7	ウニクス吉川	2018/3/31	3,840	3,830	-10	4.7	4.7	0.0	4.5	4.5	0.0	4.9	4.9	0.0
T-8	スポーツクラブネサンス富士見台	2018/3/31	2,750	2,750	0	4.6	4.6	0.0	4.4	4.4	0.0	4.8	4.8	0.0
T-9	スーパービバホーム岩槻店（底地）	2018/3/31	5,400	5,420	20	-	-	-	4.6	4.6	0.0	-	-	-
T-10	ケーズデンキ湘南藤沢店（底地）	2018/3/31	3,530	3,510	-20	-	-	-	4.3	4.3	0.0	-	-	-
T-11	ウニクス上里（底地）	2018/3/31	3,050	3,050	0	-	-	-	4.6	4.6	0.0	-	-	-
T-12	ウニクス鴻巣（底地）	2018/3/31	1,770	1,780	10	-	-	-	4.5	4.5	0.0	-	-	-
T-13	いなげや横浜南本宿店（底地）	2018/3/31	1,430	1,430	0	-	-	-	4.0	4.0	0.0	4.7	4.7	0.0
T-14	グルメシティ千葉中央店	2018/3/31	807	799	-8	5.1	5.1	0.0	4.9	4.9	0.0	5.3	5.3	0.0
T-15	仲町台東急ストア	2018/3/31	3,820	3,810	-10	4.6	4.6	0.0	4.4	4.4	0.0	4.8	4.8	0.0
T-16	セントラルウェルネスクラブ長津田みなみ台	2018/3/31	1,910	1,900	-10	5.0	5.0	0.0	4.8	4.8	0.0	5.2	5.2	0.0
T-17	ライブ亀戸店	2018/3/31	1,520	1,510	-10	4.2	4.2	0.0	3.9	3.9	0.0	4.4	4.4	0.0
T-18	戸塚深谷ショッピングセンター（底地）	2018/3/31	4,300	4,310	10	4.7	4.7	0.0	4.6	4.6	0.0	-	-	-
T-19	ゆめまち習志野台モール	2018/3/31	3,520	3,520	0	4.9	4.9	0.0	4.7	4.7	0.0	5.1	5.1	0.0
T-20	かわまち矢作モール	2018/3/31	3,260	3,210	-50	4.8	4.8	0.0	4.6	4.6	0.0	5.0	5.0	0.0
T-21	プライムスクエア自由が丘	2018/3/31	2,840	2,830	-10	3.6	3.6	0.0	3.4	3.4	0.0	3.8	3.8	0.0
T-22	ラウンドワン市川鬼高店	2018/3/31	1,970	1,960	-10	4.8	4.8	0.0	4.6	4.6	0.0	5.0	5.0	0.0
T-23	オオゼキときわ台店	2018/3/31	1,340	1,340	0	4.2	4.2	0.0	4.0	4.0	0.0	4.4	4.4	0.0
O-1	ブルメール舞多間	2018/3/31	9,340	9,350	10	5.3	5.3	0.0	5.4	5.4	0.0	5.5	5.5	0.0
O-2	ライブ高殿店（底地）	2018/3/31	3,040	3,090	50	-	-	-	4.1	4.0	-0.1	-	-	-
O-3	ピアゴ・カーマホームセンター近江八幡店	2018/3/31	2,430	2,430	0	6.2	6.2	0.0	5.9	5.9	0.0	6.4	6.4	0.0
O-4	ブルメールHAT神戸	2018/3/31	11,600	11,500	-100	4.8	4.8	0.0	4.6	4.6	0.0	5.0	5.0	0.0

注1：「前回」は前回の価格時点をいい、第5期末取得済資産は2017年9月30日、「オオゼキときわ台店」は2017年12月1日です。「今回」は2018年3月31日時点の価格時点をいいます。また、DCF法において、2018年3月31日時点に最も近い期間の割引率を記載しています。

注2：「アシクタウンあしかが」の還元利回り、割引率、最終還元利回りについては、貸主に係る数値を記載しています。

鑑定評価一覧（第6期末取得済資産）（2）

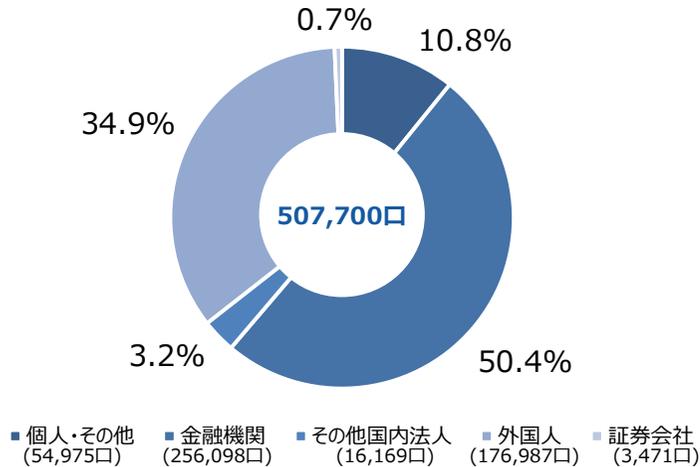
物件番号	物件名称	価格時点	鑑定評価額 (百万円)			収益価格								
						直接還元法			DCF法					
			還元利回り (%)			割引率 (%)			最終還元利回り (%)					
			前回	今回	差分	前回	今回	差分	前回	今回	差分	前回	今回	差分
O-5	カリノ江坂	2018/3/31	6,910	6,910	0	4.6	4.5	-0.1	4.3	4.2	-0.1	4.8	4.7	-0.1
O-6	COMBOX光明池	2018/3/31	6,840	6,810	-30	5.1	5.2	0.1	4.8	4.8	0.0	5.3	5.3	0.0
O-7	阪急オアシス枚方出口店	2018/3/31	1,330	1,330	0	5.5	5.5	0.0	5.3	5.3	0.0	5.7	5.7	0.0
O-8	ウエルシア岸和田加守店（底地）	2018/3/31	488	488	0	-	-	-	4.0	4.0	0.0	4.7	4.7	0.0
O-9	ライフ西天下茶屋店	2018/3/31	1,650	1,650	0	4.7	4.7	0.0	4.8	4.8	0.0	4.9	4.9	0.0
O-10	ミリオントウン塚口（底地）	2018/3/31	3,870	3,870	0	-	-	-	4.1	4.1	0.0	-	-	-
N-1	カーマホームセンター中川富田店（底地）	2018/3/31	2,630	2,680	50	-	-	-	4.4	4.3	-0.1	-	-	-
N-2	パロー一宮西店	2018/3/31	2,320	2,320	0	5.1	5.1	0.0	4.8	4.8	0.0	5.3	5.3	0.0
N-3	ケーズデンキ中川富田店（底地）	2018/3/31	995	1,010	15	-	-	-	4.4	4.3	-0.1	-	-	-
N-4	ホームセンターコーナン砂田橋店	2018/3/31	7,310	7,310	0	4.8	4.8	0.0	4.6	4.6	0.0	5.0	5.0	0.0
N-5	ケーズデンキ新守山店（底地）	2018/3/31	1,430	1,440	10	-	-	-	3.9	3.8	-0.1	4.3	4.3	0.0
N-6	リソラ大府ショッピングテラス	2018/3/31	7,990	7,950	-40	4.9	4.9	0.0	5.0	5.0	0.0	5.1	5.1	0.0
F-1	サニー野間店	2018/3/31	1,560	1,590	30	4.9	4.8	-0.1	4.7	4.6	-0.1	5.3	5.2	-0.1
F-2	ラウンドワンスタジアム博多・半道橋店	2018/3/31	5,290	5,390	100	5.4	5.3	-0.1	5.1	5.0	-0.1	5.6	5.5	-0.1
F-3	久留米西ショッピングセンター	2018/3/31	1,630	1,690	60	5.3	5.2	-0.1	5.0	4.9	-0.1	5.5	5.4	-0.1
R-1	ロゼオ水戸	2018/3/31	11,300	11,500	200	5.2	5.1	-0.1	4.9	4.8	-0.1	5.4	5.3	-0.1
R-2	ケーズデンキ青森本店	2018/3/31	1,580	1,570	-10	5.5	5.5	0.0	5.2	5.2	0.0	5.7	5.7	0.0
R-3	スーパースポーツゼビオ青森中央店	2018/3/31	947	936	-11	5.5	5.5	0.0	5.2	5.2	0.0	5.7	5.7	0.0
R-4	アシコタウンあしかが	2018/3/31	5,060	5,060	0	5.3	5.3	0.0	5.1	5.1	0.0	5.5	5.5	0.0
R-5	ヨークタウン新田東	2018/3/31	3,330	3,330	0	5.5	5.5	0.0	5.3	5.3	0.0	5.7	5.7	0.0
R-6	カスミテクノパーク桜店	2018/3/31	876	874	-2	5.1	5.1	0.0	4.9	4.9	0.0	5.3	5.3	0.0
R-7	ソララプラザ	2018/3/31	5,960	5,950	-10	4.8	4.8	0.0	4.5	4.5	0.0	5.0	5.0	0.0
R-8	ピーワンプラザ天王	2018/3/31	4,340	4,340	0	5.1	5.1	0.0	4.8	4.8	0.0	5.3	5.3	0.0
R-9	西友薬市守谷店（底地）	2018/3/31	4,220	4,220	0	4.3	4.3	0.0	4.2	4.2	0.0	-	-	-
R-10	サンストリート浜北	2018/3/31	11,160	11,160	0	5.4	5.4	0.0	5.1	5.1	0.0	5.7	5.7	0.0
合計			219,973	220,647	674	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1：「前回」は前回の価格時点をいい、第5期末取得済資産は2017年9月30日、「オオセキときわ台店」は2017年12月1日です。「今回」は2018年3月31日時点の価格時点を行います。また、DCF法において、2018年3月31日時点に最も近い期間の割引率を記載しています。

注2：「アシコタウンあしかが」の還元利回り、割引率、最終還元利回りについては、貸主に係る数値を記載しています。

投資主の状況 (2018年3月末時点)

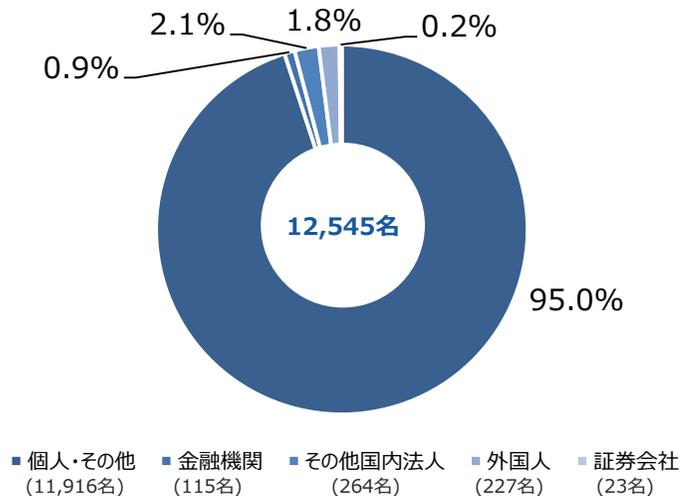
所有者別投資口数の割合



主要投資主

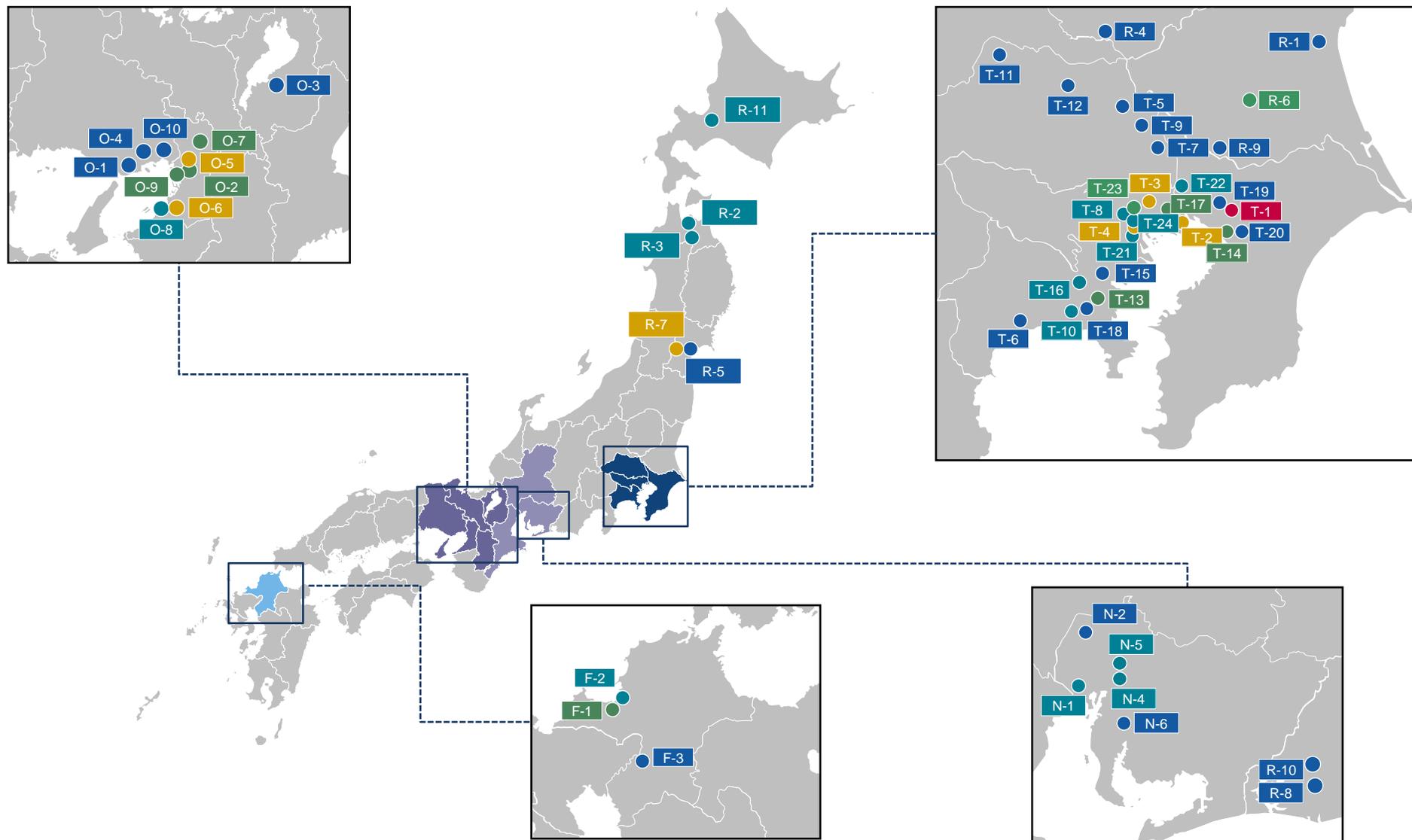
順位	名称	投資口数 (口)	所有割合 (%)
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	86,483	17.03%
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	66,036	13.00%
3	野村信託銀行株式会社 (投信口)	20,704	4.07%
4	JP MORGAN CHASE BANK 385628	16,318	3.21%
5	資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	16,058	3.16%
6	THE BANK OF NEW YORK, NON-TREATY JASDEC ACCOUNT	11,648	2.29%
7	THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	11,405	2.24%
8	三菱UFJ信託銀行株式会社	8,841	1.74%
9	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	7,242	1.42%
10	SIX SIS LTD.	6,307	1.24%

所有者別投資主数の割合



注: 所有割合は、発行済投資口数に占める所有投資口数の割合を算出しています。(小数第3位切り捨て)

ポートフォリオマップ (2018年5月末日時点)



ポートフォリオ一覧 (2018年5月末日時点)

T-1 フルルガーデン 八千代	T-2 MONA新浦安	T-3 パサージオ西新井	T-4 代官山 アドレス・ディセ	T-5 ウニクス伊奈	T-6 ヨークタウン北金目	T-7 ウニクス吉川	T-8 スポーツクラブ ルネサンス富士見台	T-9 スーパービバホーム 岩槻店 (底地)
T-10 ケーズデンキ 湘南藤沢店 (底地)	T-11 ウニクス上里 (底地)	T-12 ウニクス鴻巣 (底地)	T-13 いなげや横浜 南本宿店 (底地)	T-14 グルメシティ 千葉中央店	T-15 仲町台東急ストア	T-16 セントラル ウェルネスクラブ 長津田みなみ台	T-17 ライフ戸店	T-18 戸塚深谷ショッピング センター (底地)
T-19 ゆめまち 習志野台モール	T-20 かまち矢作モール	T-21 プライムスクエア 自由が丘	T-22 ラウンドワン 市川鬼高店	T-23 オオゼキときわ台店	T-24 コナミ スポーツクラブ渋谷	O-1 ブルメール舞多間	O-2 ライフ高殿店 (底地)	O-3 ビアゴ・カーマ ホームセンター 近江八幡店
O-4 ブルメール HAT神戸	O-5 カリーノ江坂	O-6 COMBOX光明池	O-7 阪急オアシス 枚方出口店	O-8 ウェリア 岸和田加守店 (底地)	O-9 ライフ西天下茶屋店	O-10 ミリオンタウン 塚口 (底地)	N-1 カーマホームセンター 中川富田店 (底地)	N-2 バロー一宮店
N-4 ホームセンター コーナン砂田橋店	N-5 ケーズデンキ 新守山店 (底地)	N-6 リソラ大府 ショッピングテラス	F-1 サニー野間店	F-2 ラウンドワンスタジアム 博多・半道橋店	F-3 久留米西ショッピング センター	R-1 ロゼオ水戸	R-2 ケーズデンキ 青森本店	R-3 スーパースポーツ ゼビオ青森中央店
R-4 アシコタウンあしかが	R-5 ヨークタウン新田東	R-6 カスミテクノパーク 桜店	R-7 ソララプラザ	R-8 ヒーワンプラザ天王	R-9 西友薬市守谷店 (底地)	R-10 サンストリート浜北	R-11 コストホールセール 札幌倉庫店	

ポートフォリオ一覧（2018年5月末日時点）

通番	物件名	所在地	取得価格 (百万円)	鑑定評価額 (百万円)	鑑定NOI 利回り (%)	稼働率 (%)	テナント数 (件)
T-1	フルルガーデン八千代	千葉県八千代市	14,848	15,200	5.2	98.8	40
T-2	MONA新浦安	千葉県浦安市	8,063	8,890	6.4	87.8	58
T-3	パサージオ西新井	東京都足立区	5,850	6,440	5.0	98.6	41
T-4	代官山アドレス・ディセ	東京都渋谷区	5,390	6,130	4.2	97.9	27
T-5	ウニクス伊奈	埼玉県北足立郡	4,470	4,940	5.6	100.0	1
T-6	ヨークタウン北金目	神奈川県平塚市	4,000	4,340	5.4	100.0	1
T-7	ウニクス吉川	埼玉県吉川市	3,600	3,830	5.2	100.0	11
T-8	スポーツクラブネサンス富士見台	東京都練馬区	2,586	2,750	5.0	100.0	1
T-9	スーパービバホーム岩槻店（底地）	埼玉県さいたま市	4,815	5,420	4.3	100.0	1
T-10	ケーズデンキ湘南藤沢店（底地）	神奈川県藤沢市	3,169	3,510	5.0	100.0	1
T-11	ウニクス上里（底地）	埼玉県児玉郡	3,000	3,050	4.6	100.0	1
T-12	ウニクス鴻巣（底地）	埼玉県鴻巣市	1,700	1,780	4.6	100.0	1
T-13	いなげや横浜南本宿店（底地）	神奈川県横浜市	1,442	1,430	4.5	100.0	1
T-14	グルメシティ千葉中央店	千葉県千葉市	760	799	5.7	100.0	1
T-15	仲町台東急ストア	神奈川県横浜市	3,360	3,810	5.4	100.0	1
T-16	セントラルウェルネスクラブ長津田みなみ台	神奈川県横浜市	1,724	1,900	5.6	100.0	2
T-17	ライフ亀戸店	東京都江東区	1,450	1,510	4.5	100.0	1
T-18	戸塚深谷ショッピングセンター（底地）	神奈川県横浜市	4,170	4,310	4.6	100.0	2
T-19	ゆめまち習志野台モール	千葉県船橋市	3,416	3,520	5.2	100.0	14
T-20	かわまち矢作モール	千葉県千葉市	3,097	3,210	5.1	100.0	12
T-21	プライムスクエア自由が丘	東京都目黒区	2,820	2,830	4.1	100.0	2
T-22	ラウンドワン市川鬼高店	千葉県市川市	1,880	1,960	5.2	100.0	1
T-23	オオゼキときわ台店	東京都板橋区	1,263	1,340	4.6	100.0	1
T-24	コナミスポーツクラブ渋谷	東京都渋谷区	3,400	3,430	4.0	100.0	1
O-1	ブルメール舞多間	兵庫県神戸市	8,389	9,350	6.0	98.4	51
O-2	ライフ高殿店（底地）	大阪府大阪市	2,685	3,090	4.8	100.0	1
O-3	ピアゴ・カーマホームセンター近江八幡店	滋賀県近江八幡市	2,140	2,430	7.1	100.0	2

注：2018年3月末現在の数値を記載しています。鑑定評価額及び鑑定NOI利回りについて、「コナミスポーツクラブ渋谷」及び「コストコホールセール札幌倉庫店」については2018年3月1日を価格時点とする鑑定評価書の数値に基づいています。

ポートフォリオ一覧（2018年5月末日時点）

通番	物件名	所在地	取得価格 (百万円)	鑑定評価額 (百万円)	鑑定NOI 利回り (%)	稼働率 (%)	テナント数 (件)
O-4	ブルメールHAT神戸	兵庫県神戸市	11,000	11,500	5.1	97.2	39
O-5	カーノ江坂	大阪府吹田市	6,555	6,910	5.1	100.0	31
O-6	COMBOX光明池	大阪府和泉市	6,450	6,810	6.0	100.0	1
O-7	阪急オアシス枚方出口店	大阪府枚方市	1,280	1,330	5.9	100.0	1
O-8	ウエルシア岸和田加守店（底地）	大阪府岸和田市	487	488	4.5	100.0	1
O-9	ライフ西天下茶屋店	大阪府大阪市	1,505	1,650	5.2	100.0	1
O-10	ミリオンタウン塚口（底地）	兵庫県尼崎市	3,723	3,870	4.2	100.0	1
N-1	カーマホームセンター中川富田店（底地）	愛知県名古屋	2,311	2,680	5.1	100.0	1
N-2	パロー一宮西店	愛知県一宮市	2,174	2,320	5.9	100.0	1
N-4	ホームセンターコーナン砂田橋店	愛知県名古屋	7,140	7,310	5.2	100.0	1
N-5	ケーズデンキ新守山店（底地）	愛知県名古屋	1,370	1,440	4.4	100.0	1
N-6	リソラ大府ショッピングテラス	愛知県大府市	7,911	7,950	5.2	99.2	42
F-1	サニー野間店	福岡県福岡市	1,497	1,590	5.4	100.0	1
F-2	ラウンドワンスタジアム博多・半道橋店	福岡県福岡市	5,020	5,390	5.7	100.0	1
F-3	久留米西ショッピングセンター	福岡県久留米市	1,515	1,690	6.1	100.0	4
R-1	ロゼオ水戸	茨城県水戸市	10,046	11,500	6.0	99.7	22
R-2	ケーズデンキ青森本店	青森県青森市	1,469	1,570	6.3	100.0	1
R-3	スーパースポーツゼビオ青森中央店	青森県青森市	898	936	6.4	100.0	1
R-4	アシコタウンあしかが	栃木県足利市	4,180	5,060	6.4	100.0	29
R-5	ヨークタウン新田東	宮城県仙台市	3,252	3,330	6.0	100.0	2
R-6	カスミテクノパーク桜店	茨城県つくば市	830	874	5.6	100.0	1
R-7	ソラプラザ	宮城県仙台市	5,720	5,950	5.0	100.0	1
R-8	ピーワンプラザ天王	静岡県浜松市	4,010	4,340	5.7	100.0	7
R-9	西友楽市守谷店（底地）	茨城県守谷市	4,111	4,220	4.1	100.0	1
R-10	サンストリート浜北	静岡県浜松市	10,746	11,160	5.9	99.2	53
R-11	コストコホールセール札幌倉庫店	北海道札幌市	4,210	4,390	4.8	100.0	1
合計/平均			212,897	227,457	5.3	99.5	523

注：2018年3月末現在の数値を記載しています。鑑定評価額及び鑑定NOI利回りについて、「コナミスポーツクラブ渋谷」「コストコホールセール札幌倉庫店」については2018年3月1日を価格時点とする鑑定評価書の数値に基づいています。

物件名	T-1 フルルガーデン八千代	T-2 MONA新浦安	T-3 パサージュ西新井	T-4 代官山 アドレス・ディセ	T-5 ウニクス伊奈
物件写真					
所在地	千葉県八千代市	千葉県浦安市	東京都足立区	東京都渋谷区	埼玉県北足立郡伊奈町
取得価格	14,848百万円	8,063百万円	5,850百万円	5,390百万円	4,470百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ●「大手町」駅へ電車で約40分の人口増加エリアの駅前に立地するCSC ●専門店棟には大手カジュアル衣料店等、約50店舗が出店 ●本物件のイトーヨーカドーは店舗出荷型ネットスーパー事業も展開する戦略店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ●「東京」駅まで電車で20分弱で、住宅地として人気の新浦安エリアの駅前商業施設 ●食品スーパーをはじめ、衣料店、飲食店等、約70テナントが入居し、地域コミュニティの一躍を担う 	<ul style="list-style-type: none"> ●本物件を含む一帯は駅前の大規模再開発により人口が大きく増加 ●駅と住宅地を結ぶ通路（パサージュ）が中央に配され、家電量販店、衣料店、飲食店等が出店 	<ul style="list-style-type: none"> ●都心部でも高い人口密度を持つ代官山エリアの駅前複合施設の商業施設部分 ●代官山を象徴する感度の高い店舗が入居し、代官山の街特性に沿う一方で、食品スーパー、ドラッグストア等も擁し、生活密着性も有する 	<ul style="list-style-type: none"> ●本物件周辺は住宅分譲が進行しており、人口増加が継続 ●集客力を持つ食品スーパーと、薬局、100円ショップ、衣料店等多様な商品サービスを提供する店舗を複合することで、周辺地域で高い競争力を有する ●2017年に飲食店棟を増築
物件名	T-6 ヨークタウン北金目	T-7 ウニクス吉川	T-8 スポーツクラブ ルネサンス富士見台	T-9 スーパービバホーム 岩槻店(底地)	T-10 ケーズデンキ 湘南藤沢店(底地)
物件写真					
所在地	神奈川県平塚市	埼玉県吉川市	東京都練馬区	埼玉県さいたま市岩槻区	神奈川県藤沢市
取得価格	4,000百万円	3,600百万円	2,586百万円	4,815百万円	3,169百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ●本物件を含む一帯では住宅分譲が進んでおり、人口が増加して推移 ●食品スーパーをはじめ、家電量販店、レストラン等、相乗性をもつ最寄型業態を複合し、ニュータウンエリアの地域コミュニティを担う 	<ul style="list-style-type: none"> ●人口増加エリアの、認知度の高い主要生活道路に接道するNSC ●食品スーパーライフとホームセンターコーナンをはじめ、歯科クリニック、理美容院等が入居し、テナントミックスにより競合店に対し優位性を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ●「池袋」駅まで電車で約15分で住宅開発の進むエリアの駅至近スポーツクラブ ●地下1階から2階にジムや2つのスタジオ、プール等を擁する等、競合するスポーツクラブと比較して充実した施設内容を有する 	<ul style="list-style-type: none"> ●岩槻区に加え春日部市や越谷市の北部を商圏として狙える、国道から至近で立地ポテンシャルの高いNSCの底地 ●大型ホームセンターに食品スーパーやフードコートが併設 	<ul style="list-style-type: none"> ●車でのアクセシビリティが高い、ロードサイド型店舗の底地 ●ケーズデンキの既存店(全店平均)と比較すると大型店に属し、長期の事業用定期借地期間が残る

物件名	T-11 ユニクス上里(底地)	T-12 ユニクス鴻巣(底地)	T-13 いなげや 横浜南本宿店(底地)	T-14 グルメシティ千葉中央店	T-15 仲町台東急ストア
物件写真					
所在地	埼玉県児玉郡上里町	埼玉県鴻巣市	神奈川県横浜市旭区	千葉県千葉市中央区	神奈川県横浜市都筑区
取得価格	3,000百万円	1,700百万円	1,442百万円	760百万円	3,360百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● シネマコンプレックスも併設する上里エリア最大級のP&D開発商業施設の底地 ● 近隣の競合施設にないシネコンがある点や核となる食品スーパーをはじめ知名度の高いテナントが集積している点は強み 	<ul style="list-style-type: none"> ● 鴻巣エリア最大級のP&D開発商業施設の底地 ● 商圏内で最も重要な幹線道路となる国道17号沿いに立地し、視認性も高いため近隣の競合施設に対し優位性を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2015年3月にオープンした足元商圏が豊富な食品スーパーいなげやの底地 ● 生活道路沿いに面し、至近にはレストランやドラッグストア等も出店し、最寄型業態に適した立地 	<ul style="list-style-type: none"> ● 行政機関が集まるため就業者を中心に昼間人口の多いエリア ● 食品スーパーのグルメシティやクニックなど、地域密着型のテナントから構成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高い人口増加率を有し、都心への高いアクセス性を有するエリアの「仲町台」駅前NSC ● 食品スーパー、100円ショップ、レストラン等が出店し、近隣居住者の生活利便に応える業種で構成
物件名	T-16 セントラルウェルネス クラブ長津田みなみ台	T-17 ライフ亀戸店	T-18 戸塚深谷ショッピング センター (底地)	T-19 ゆめまち習志野台モール	T-20 かわまち矢作モール
物件写真					
所在地	神奈川県横浜市緑区	東京都江東区	神奈川県横浜市戸塚区	千葉県船橋市	千葉県千葉市中央区
取得価格	1,724百万円	1,450百万円	4,170百万円	3,416百万円	3,097百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加率の高いニュータウンエリアのロードサイドに立地する、スポーツクラブを核とする商業施設 ● 生活幹線道路に接道しており、視認性が高く、車での利便性も高い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1km圏で7万人という都内屈指の高い人口密度を有する商圏の食品スーパー ● 至近には総戸数約700戸の大規模マンションがあり、人口増加も見られるエリアに立地 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加エリアに立地する築浅NSCの底地 ● 食品スーパーのヨークマートとロイヤルホームセンターを併設 ● 住宅開発が進む成長エリアに立地し、良好なアクセス及び視認性を確保 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加エリアに立地し、競争力の高い食品スーパーが核テナントの築浅NSC ● 食品スーパーを核に、ドラッグストアや家電量販店などの物販店に加え、飲食店等のサービス店舗から構成され多様な消費者ニーズに対応 	<ul style="list-style-type: none"> ● ケネディクスが開発に関与した、集客ポテンシャルの高いテナントを要する新築NSC ● 国道及び「千葉東」JCT至近で、人口成長が続くエリアに立地 ● 施設前面に320台収容可能な平面駐車場を配置

物件名	T-21 プライムスクエア 自由が丘	T-22 ラウンドワン市川鬼高店	T-23 オオゼキときわ台店	T-24 コナミスポーツクラブ渋谷
物件写真				
所在地	東京都目黒区	千葉県市川市	東京都板橋区	東京都渋谷区
取得価格	2,820百万円	1,880百万円	1,263百万円	3,400百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 人気の高い東急東横線沿線の自由が丘エリアに立地する総合型スポーツクラブ ● スポーツクラブ大手のセントラルフィットネスクラブが入居 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加エリアにおいてアクセシビリティに優れるロードサイド型のアミューズメント施設 ● 自社の他店舗とは商圏の棲み分けができており、賃料負担率も余裕のある水準 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東武東上線「ときわ台」駅北口至近に2017年9月に新規開店した食品スーパー ● テナントは東京近郊で人口密集地かつ駅至近に立地を絞って出店し、ドミナント戦略を展開している株式会社オオゼキ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 京王井の頭線「神泉」駅から徒歩約4分、JR「渋谷」駅から徒歩約12分の高級住宅エリアに位置する総合型スポーツクラブ ● テナントのコナミスポーツクラブはスポーツクラブ最大手で、渋谷区及び隣接する目黒区に重点的に店舗を展開している

物件名	O-1 ブルメール舞多間	O-2 ライフ高殿店 (底地)	O-3 ピアゴ・カーマホームセンター近江八幡店	O-4 ブルメールHAT神戸	O-5 カリーノ江坂
物件写真					
所在地	兵庫県神戸市垂水区	大阪府大阪市旭区	滋賀県近江八幡市	兵庫県神戸市中央区	大阪府吹田市
取得価格	8,389百万円	2,685百万円	2,140百万円	11,000百万円	6,555百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 宅地造成が進む神戸市の新興住宅地間に立地するNSC ● 食品スーパー、家電量販店、大手衣料店を核に約45店舗が入居 	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道網が充実する人口密集エリアに2013年にオープンした食品スーパーライフの新業態店舗の底地 ● 都心部に近接した市街地立地でありながら、自動車でのアクセスに優れる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本物件を含む一帯は駅周辺を中心にマンション開発が進み、1km圏は若いファミリー世帯が多く居住 ● ユニグループのSMであるピアゴと、カーマホームセンターの2棟で構成されるNSC 	<ul style="list-style-type: none"> ● 震災復興のシンボルタウン「HAT神戸地区」の核となるNSC ● 三宮エリアとの至近性から、周辺部での住宅開発も活発 ● シネマコンプレックス、食品スーパー、衣料店等が集積 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「梅田」駅まで5駅10分の「江坂」駅至近の都市駅前型商業施設 ● 居住地として人気があり子育て世代の居住も多い商圏 ● 東急ハンズが核店舗として出店
物件名	O-6 COMBOX光明池	O-7 阪急オアシス枚方出口店	O-8 ウエルシア岸和田加守店(底地)	O-9 ライフ西天下茶屋店	O-10 ミリオンタウン塚口 (底地)
物件写真					
所在地	大阪府和泉市	大阪府枚方市	大阪府岸和田市	大阪府大阪市西成区	兵庫県尼崎市
取得価格	6,450百万円	1,280百万円	487百万円	1,505百万円	3,723百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 大型専門店を複数有する「光明池」駅前エリア最大の生活密着型商業施設 ● 「難波」駅へ電車で約30分の、近隣ではマンション建設が進むエリアに立地 	<ul style="list-style-type: none"> ● 500m圏で1万人という高い人口集積地に立地する食品スーパー ● 徒歩圏を主体とする店舗であるが、駐車場約100台があり、自動車客にも利便性の高い店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2015年オープンの食品も扱うドラッグストアの底地 ● 本エリアは業界大手である同社がドミナントしているエリア ● 周囲は戸建住宅を中心に住宅地が広がり、車客に加え自転車客の取り込みも期待 	<ul style="list-style-type: none"> ● 500m圏で1.6万人という人口集積地に立地する食品スーパー ● テナントは大阪府で111店舗と、周辺エリアでドミナント戦略を進める食品スーパー最大手のライフコーポレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ● JR「塚口」駅前大規模再開発計画の商業ゾーンとしてオープンした足元商圏が豊富なNSCの底地 ● 本再開発計画では計1,200戸超のマンション及び戸建住宅が建設中又は計画中であり、人口増加が見込まれる

物件名	N-1 カーマホームセンター 中川富田店 (底地)	N-2 バロー一宮西店	N-3 ケーズデンキ 中川富田店 (底地)	N-4 ホームセンターコーナン 砂田橋店	N-5 ケーズデンキ 新守山店 (底地)
物件写真					
所在地	愛知県名古屋市中川区	愛知県一宮市	愛知県名古屋市中川区	愛知県名古屋市東区	愛知県名古屋市守山区
取得価格	2,311百万円	2,174百万円	889百万円	7,140百万円	1,370百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 県道、国道に近接し、東西南北に広域商圈を確保できる立地 ● 隣地にケーズデンキ中川富田店、食品スーパー、大手衣料店及びスポーツ用品店が出店しており、隣接店舗と共に商業集積を形成 	<ul style="list-style-type: none"> ● JR「名古屋」駅まで最速10分のJR「尾張一宮」駅を中心に市街地が広がる名古屋市のベッドタウンエリアに立地 ● 中部地方を中心に展開する食品スーパーであるバローを核に、家電量販店、スポーツクラブ等を複合するNSC 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2018年4月27日売却済 	<ul style="list-style-type: none"> ● 名古屋市北部の市街地に立地する大型ホームセンターと大型スポーツ用品店の複合施設 ● 周辺エリアにおける人口増加トレンドに加え、隣地では大規模な住宅開発が進行中 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加エリアの交通量の多い幹線道路沿いに立地し、車によるアクセシビリティの高い家電量販店の底地 ● 幹線道路沿いにはロードサイド型店舗が並立し、後背地には戸建住宅も多い
物件名	N-6 リソラ大府 ショッピングテラス	F-1 サニー野間店	F-2 ラウンドワンスタジアム 博多・半道橋店	F-3 久留米西 ショッピングセンター	R-1 ロゼオ水戸
物件写真					
所在地	愛知県大府市	福岡県福岡市南区	福岡県福岡市博多区	福岡県久留米市	茨城県水戸市
取得価格	7,911百万円	1,497百万円	5,020百万円	1,515百万円	10,046百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 医療施設・分譲マンションを含む複合開発の一部として2008年に開業した市内最大規模のNSC ● 愛知県を中心に地域密着型のドミナント出店を行う食品スーパーであるヤマナカを核テナントに、40を超える専門店から構成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1970年の開業から長年地域住民に支持されてきた旧店舗を2007年に建替えたSM ● サニーは当該エリアにおいて重点的に出店しており、その中で本物件は一番店といえる売上を計上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 様々なスポーツを楽しむ九州におけるラウンドワンの大型旗艦店 ● 人口及び世帯数が増加基調で推移する福岡市博多区に所在 ● ラウンドワン全店舗における売上高は上位クラスであり、安定的な収益を期待 	<ul style="list-style-type: none"> ● 久留米市中心市街地周辺部の住宅地における食品スーパー及びドラッグストア等を複合するNSC ● 国道沿いに立地しており、視認性も高い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新しい戸建分譲地が広がり、若いファミリー世帯が多い人口増加エリアに立地するNSC ● 食品スーパーとホームセンターを核とし衣料店、100円ショップ等で構成され、2015年にリサイクルショップ棟を増築

物件名	R-2 ケーズデンキ青森本店	R-3 スーパースポーツゼビオ青森中央店	R-4 アシコタウンあしかが	R-5 ヨークタウン新田東	R-6 カスマテクノパーク桜店
物件写真					
所在地	青森県青森市	青森県青森市	栃木県足利市	宮城県仙台市宮城野区	茨城県つくば市
取得価格	1,469百万円	898百万円	4,180百万円	3,252百万円	830百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 本物件のある青森浜田地区は、青森市内有数の商業集積地区 ● 店舗面積は3,811㎡と大型で、広域商圈をカバー 	<ul style="list-style-type: none"> ● 北側に中心市街地、南側に住宅地等が広がり、幹線道路に囲まれ広域集客力を有する商業集積地区に立地 ● 店舗面積4,056㎡の地域一番の規模をもつ大型スポーツ用品店 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品スーパーを核に、シネマコンプレックス、スポーツ用品店等から構成される大型NSC ● 地域の主要幹線道路となる県道40号沿いに立地し、自動車客に利便性の高いSC 	<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅開発が進む「仙台」駅通勤圏に立地するNSC ● 足元エリアは戸建中心の住宅街が広がり、住宅開発が進む ● 食品スーパーとホームセンターを核にドラッグストア等を複合し、生活拠点性を有する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 食品スーパーカスマの24時間営業店舗 ● 近隣に筑波大学があり、学園都市を商圈とする店舗で、茨城県つくば市に本社を置き地盤とするカスマがドミナントとするエリア
物件名	R-7 ソララプラザ	R-8 ピーワンプラザ天王	R-9 西友楽市守谷店(底地)	R-10 サンストリート浜北	R-11 コストコホールセール札幌倉庫店
物件写真					
所在地	宮城県仙台市青葉区	静岡県浜松市東区	茨城県守谷市	静岡県浜松市浜北区	北海道札幌市清田区
取得価格	5,720百万円	4,010百万円	4,111百万円	10,746百万円	4,210百万円
ハイライト	<ul style="list-style-type: none"> ● 「仙台」駅からペデストリアンデッキで繋がる商業ビル ● IDC大塚家具の「仙台ショールーム」が outlets しており、同社の東北地方の基幹店舗として機能 	<ul style="list-style-type: none"> ● ロードサイド店舗等が集積する浜松市北東部の一大商業エリアに立地するNSC ● 交通量の多い生活幹線道路に接道し、地元住民に広く認知されている生活密着性の高いテナントにより高い競争力を誇る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 消費者支持の高い食品スーパーを核とした国道沿いのNSCの底地 ● 2005年のつくばエクスプレスの開業もあり、人口の成長性の高いエリアに立地 ● 公示地価に対して低い土地単価での取得を実現 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口増加エリアに立地し、西友を核に「コト消費」テナントとの相乗効果を見込める大型NSC ● 西友の食品特化とホームセンターの誘致によるテナント構成の専門店化を実現 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「会員制倉庫型店」を世界で740以上の店舗を展開し、9,150万人の会員数を擁するコストコホールセールの札幌倉庫店 ● 北海道唯一のコストコ店舗であり、札幌都市圏をターゲットとする店舗

注意事項

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の商品についての投資の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料には、ケネディクス商業リート投資法人（以下、「本投資法人」といいます）に関する記載の他、第三者が公表するデータ・指標等をもとにケネディクス不動産投資顧問株式会社（以下、「本資産運用会社」といいます）が作成した図表・データ等が含まれています。また、これらに対する本資産運用会社の現時点での分析・判断・その他見解に関する記載が含まれています。

本資産運用会社は、金融商品取引法に基づく金融商品取引業者です。

本資料の内容に関しては未監査であり、その内容の正確性及び確実性を保証するものではありません。また、本資産運用会社の分析・判断等については、本資産運用会社の現在の見解を示したものであり、予告なしにその内容が変更又は廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第三者が公表するデータ・指標等（不動産鑑定評価書に基づくデータを含みます）の正確性について、本投資法人及び本資産運用会社は一切の責任を負いかねます。

本資料の内容には、将来の予想や業績に関する記述が含まれていますが、これらの記述は本投資法人の将来の業績、財務内容等を保証するものではありません。

今後、本資料の内容に重要な訂正があった場合は、本投資法人のホームページ（<http://www.krr-reit.com/>）に訂正版を掲載する予定です。

本資料において使用する物件名の略称について

物件名	略称	物件名	略称	物件名	略称
フルルガーデン八千代	八千代	ゆめまち習志野台モール	習志野台	ケーズデンキ中川富田店（底地）	ケーズ中川
MONA新浦安	新浦安	かわまち矢作モール	矢作	ホームセンターコーナン砂田橋店	砂田橋
バサージュ西新井	西新井	プライムスクエア自由が丘	自由が丘	ケーズデンキ新守山店（底地）	新守山
代官山アドレス・ディセ	代官山	ラウンドワン市川鬼高店	市川	リソラ大府ショッピングテラス	大府
ウニクス伊奈	伊奈	オオゼキときわ台店	ときわ台	サニー野間店	野間
ヨークタウン北金目	北金目	コナミスポーツクラブ渋谷	渋谷	ラウンドワンスタジアム博多・半道橋店	博多
ウニクス吉川	吉川	ブルメール舞多間	舞多間	久留米西ショッピングセンター	久留米西
スポーツクラブネサンス富士見台	富士見台	ライフ高殿店（底地）	高殿	ロゼオ水戸	水戸
スーパービバホーム岩槻店（底地）	岩槻	ピアゴ・カーマホームセンター近江八幡店	近江八幡	ケーズデンキ青森本店	ケーズ青森
ケーズデンキ湘南藤沢店（底地）	湘南藤沢	ブルメールHAT神戸	HAT神戸	スーパースポーツゼビオ青森中央店	ゼビオ青森
ウニクス上里（底地）	上里	カリノ江坂	江坂	アシコタウンあしかが	足利
ウニクス鴻巣（底地）	鴻巣	COMBOX光明池	光明池	ヨークタウン新田東	新田東
いなげや横浜南本宿店（底地）	南本宿	阪急オアシス枚方出口店	枚方	カスミテクノパーク桜店	カスミ桜
グルメシティ千葉中央店	千葉中央	ウエルシア岸和田加守店（底地）	岸和田	ソラプラザ	ソラプラザ
仲町台東急ストア	仲町台	ライフ西天下茶屋店	西天下茶屋	ピーワンプラザ天王	ピーワン
セントラルウェルネスクラブ長津田みなみ台	長津田	ミリオンタウン塚口（底地）	塚口	西友楽市守谷店（底地）	守谷
ライフ亀戸店	亀戸	カーマホームセンター中川富田店（底地）	カーマ中川	サンストリート浜北	浜北
戸塚深谷ショッピングセンター（底地）	戸塚	パロー宮西店	一宮西	コストコホールセール札幌倉庫店	札幌

KENEDIX

Retail REIT Corporation